

様式 1

県立中央高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

<p>1 目指す学校像</p> <p>① 『『知 (virtue)』の中央』として、地域住民や中学校から信頼される学校</p> <p>② 自己を自律し、主体的に行動し、何事にも挑戦し、創造する学校</p> <p>③ 誰にも公平に接し、豊かな心のふれあいができる学校</p> <p>2 1 を踏まえた教育目標</p> <p>① 豊かな人間性の涵養</p> <p>* 「人の役に立ちたい」と考える生徒の育成（ボランティア精神の涵養）</p> <p>* 人を差別しない生徒の育成（国際理解教育の推進）</p> <p>② 身体能力を活かした社会貢献</p> <p>* 身体能力を活かして社会に貢献できる生徒の育成（競技力の向上及びスポーツの普及への貢献）</p>

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>(1) 知識及び技能</p> <p>・ 自己啓発能力・国際理解力・自己指導能力</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等</p> <p>・ 自らの学びを振り返る力</p> <p>・ 自ら課題を見だし、粘り強く取り組む力</p> <p>(3) 学びに向かう力、人間性等</p> <p>・ 進路希望実現に向けて努力し続ける力</p> <p>・ ボランティア精神</p>	<p>評価規準</p> <p>個人内評価と観点別学習状況を重視</p> <p>評価方法</p> <p>(1) 知識及び技能</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等</p> <p>* プレゼンテーションやポスター発表等の表現による評価</p> <p>* ポートフォリオによる評価 (調査・観察記録、体験活動レポート、感想文、等)</p> <p>(3) 学びに向かう力、人間性等</p> <p>* 討論や質疑の様子などの言語活動の記録による評価</p>	<p>個に応じたきめ細かな指導をする。</p> <p>保護者等との連携や教職員間の情報共有に努め、協働して指導する。</p>

様式1

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ①地域について考える ②小美玉市を世界に発信する ③職業や自己の進路に関する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ①②地元小美玉市の魅力を発信するため、「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト（いばたん）」に応募する際に、市役所や企業との情報交換・地域住民へのインタビューを実施する。 ③進路見学会や進路ガイダンスを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②自ら地域の魅力や課題を見出し、自分の考えをまとめることができる。仲間と協力し、プレゼンテーション能力を養う。 ③自分の進路を見据えて進路活動に取り組む。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ①地域について考える ②修学旅行をとおして、世の中について考える ③職業や自己の進路に関する課題 	<ul style="list-style-type: none"> ①1学年時に実施した「いばたん」の発表会や地元広報誌への掲載 ②修学旅行の事前学習として、講師を招いた平和学習を実施する。 ③進路見学会や進路ガイダンスを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①グループでの協同作業を通して、お互いを理解し協調性を培う。 ②事前学習、体験、事後指導を通して、「平和」について深く考える力を養う。 ③自分の進路を見据えて進路活動に取り組む。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ①自己の進路をみつめる ②社会人に必要な能力を身につける ③感謝の心を届ける 	<ul style="list-style-type: none"> ①進路別ホームルームで外部講師を招いた進路探究を実施する。 ②社会人としてのマナーを身につけるため、外部講師を招いたセミナーを実施する。 ③家族や進路先に感謝の気持ちを伝えるため手紙を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ①希望する進路に向けて、自己を振り返りとプレゼンテーション能力を養う。 ②社会人としてのマナーや責任能力を身につける。 ③手紙を通して、自己を表現する能力を培う。